

この会報は行政区等を通じて青少年育成牛久市民会議に賛同された会員の会費により製作されています。

会報 ふれあい No.62

平成30年10月1日

発行・編集 青少年育成牛久市民会議 事務局 生涯学習課 TEL.871-2301

猛暑の夏の寒かったキャンプ 児童の成長感じた充実の3日間

今年のふれあいキャンプは8月17-19日の3日間、常陸太田市竜神ふるさと村キャンプ場で行われました。参加したのは牛久市内の小学5・6年生36名、指導者（ボ

イイスカウト）3名、役員16名、市役所職員12名の総勢67名でした。この夏は連日「災害級」の猛暑が続きましたが、キャンプのあった数日間だけは気温が平地でも17



27度くらいまで下がり、ふるさと村の管理人さんが「こたつを出そうか」と考えたほどのキャンプとなりました。

ふれあいキャンプでは、衣類は半袖シャツ2着のほかに、防寒と山歩きのために長袖シャツ1着、長ズボン2着が必携となっていますが、今年はこの決まりが完全に役に立ちました。女子児童の中には、長いパンツは母親のものを借りてきたという子も何人かいました。最近の女の子は短パンやスカートは持っているけれど、長いパンツは全く所有していない子も多いのだというのを、高齢の大人たちは改めて認識しました。

初体験？布団掛けて寝る アブ・蚊少なく汗もかかず

夜寝るときは毛布だけでは寒いので多くの人が布団を掛けて寝ましたが、中には布団が足りず寒い思いをした人もいました。掛け布団の数は人数分きちんと用意されていたのですが、その布団がどこにあるのか1日目は分からないまま寝てしまったのだということが翌日判明しました。長年子どもたちのキャンプに付き添ってきた市民会議の役員の中には「キャンプ



で布団を掛けて寝たのは初めてだ」と言う人もいました。

しかし天気自体は良かったので、涼しくて好都合だったことがたくさんありました。いろいろな活動をする上で、あまり汗をかかずにすんだのは何よりでした。バスを降りてからキャンプ場まで約1時間の山登りは例年に比べるとかなり楽でした。アブや蚊が少なかったのも助かりました。



「みんなの合言葉 早めのライトと反射材」平成30年 秋の全国交通安全運動

滞りなく班名・班長を決定 各班とも好評だった寸劇

キャンプ生活は非常に充実したものととなりました。キャンプ終了後、子どもたちの世話をした大人たちが述べた感想を総合すると「今年は全体としてまとまりが良く、子どもたちも一つ一つの活動を比較的手際よくこなした。キャンプ生活は初日から最終日まで大きな問題もなく、スムーズに過ごすことができた」という結論になります。

となる班と班旗がスムーズに誕生しました。
キャンプのハイライトであるキャンプファイヤーでは、子どもも大人も寸劇や歌、踊り、楽器演奏などを披露します。子どもたちの寸劇は、どの班もストーリーに個性を感じさせるものがあつただけでなく、舞台もキャンプファイヤーの周りを広く自由に使つて、言葉とアクションの両面で楽しませてくれたという感想が多く聞かれました。こういう感想を抱いたのは大人たちだけでなく、そのことを感想文に書いている子どももいました。

リーダー心も大きく成長 1年で引つ込み思案を克服

こう書くと、今年は例年に比べて優秀な子どもたちが多かったのだと考えたくなりますが、この点については「最近ふれあいキャンプはリーダーが増えている、今年は2回目参加の子どもたちが各班で主導権を握つたため、班ごとの動きやまとまりが良くなったのだ」とみる意見も多く聞かれました。

実際リーダーの中には、昨年とはとても引つ込み思案だったのに、今年は非常に積極的な意見を言い且つ動くようになっていた子どももいました。その子は身長がかなり伸びただけでなく、心も大きく成長していたのです。



キャンプの目的着実に達成 大人の言葉にしつかり反応

ふれあいキャンプの目的は(1)豊かな自然とふれあい、自然に感謝し、自然を大切にすること(2)よく考えて行動し、責任を持つて自分の役割を果たす(3)新しい友達をつくり、仲良く協力して楽しいキャンプにすることです。

作文を読むと、子どもたちがこの目的を着実に達成していることがよく分かります。虫が嫌いだったという子どもは、このキャンプで得た大きな収穫の1つとして、カブトムシに初めて触れたことを揚げています。川には「上流、中流、下流」があることを学校の授業で習ったが、自分がいま魚のつかみ取りをやっているのは川の

「上流」なのだと思感していた子どももいました。

3日目の朝、ある広報部員がジョギングをしたら、早起きの子どもたちも加わつたので、いろいろ話をしたところ、前の晩のキャンプファイヤーで田井会長が山の神のご託宣として話したことを、子どもたちが印象深く受け止めていることが分かつて、新鮮な驚きを感じたそうです。

ご託宣のキーワードは「信頼」「助け合い」「勇気」「出会い」などでしたが、こういう言葉が子どもたちの心を打つたのです。ふれあいキャンプは子どもたちが他所の学校の子ともたちと友達になる機会であるだけでなく、大人と触れ合う貴重な機会ともなっているのです。

増えた市役所職員の参加 キャンプの意義、深まる評価

今年ふれあいキャンプには市役所職員は例年よりかなり多い12名が参加しました。人数が増えたのは、昨年からは始まったキャンプでの現場研修のために5名の新人職員が派遣されたからです。今年



を希望しましたが、その中から5人が選ばれたそうです。

市役所からはこの12名のほかに多くの方々が登場してくれました。根本市長、染谷教育長のほかに板倉市議会議長も見えました。市議会議長が現場に顔を見せられたのはこれが初めてです。この3人のほかに教育委員会、人事課、議会議務局などの課長や校長経験者も数人来ていただきました。
市役所職員の参加の増加は、キャンプ現場の戦力アップに直結し大いに歓迎されていますが、それ以上に、ふれあいキャンプが子どもたちの心成長に寄与していることに、関係者の理解が深まってきている証左として喜ばれています。

竜神ふるさと村ふれあいキャンプ

楽しかった キャンプの思い出

8/17~19 於 常陸太田市竜神ふるさと村
参加者67名(協力者含む) 作文提出者30名

1班「イナスマクラゲ」

りゅうじんふるさとむらの
ふれあいキャンプについて

中根小 六年 荒木宏太

ぼくは、りゅうじんふるさとむらふれあいキャンプにいきました。そのなかでいちばんのしかったのは、チームたいこうのゲームたいかいです。スパイダーネットやふきや、わくぐりなどをしていたばんたのしかったのはふきやです。またにあてるのが少しむずかしかったので5点しかとれませんでした。が、ふきやのトータルはよかったです。が、ごうけいが5位で10点でくやしかったです。ほかには流しそうめんをしたが上流ですべてとられてほとんど食べられませんでした。6年せいなのでらいねんはいけなくてざんねんです。

心に残ったこと

向台小 五年 坂入凌

ぼくは、8月17日から8月19日まで竜神ふるさと村に行きました。行きは、ふつうの坂だったのであんまりつかれませんでした。竜神ふるさと村にいたらまず初めにおべん当を食べました。コンビニのおにぎり2つだったのでおなかがすきました。開村式をやりました。ぼくは火をつけるやくでした。火が熱くたいへんでした。竹を切ってさらなどをつくりました。流しそうめんの上の方にいたのでいっぱいとれました。あとキャンプ

フアイヤーでやったげきがなんかへんになりました。

すごいつかれたけど魚とれた!

神谷小 六年 渡辺和香

りゅうじんふるさと村から急な坂がつかれたけど、4kmぐらい歩いてついたとき「楽しそうな予感」と「達成感」がありました。川は冷たかったけど、だんだんなれて魚が2ひきとれた。うれしかったです。川でいんしょうにのこったことは、ヤマメ太郎をみんなで見とどけて、そして、やかれたところ

5年生で川の流れてへ上流・中流・下流を習ったので、上流に行ってみたいと思っていて、行ってよかったです。劇では、たくさんれんしゅうしたけど、おどりのU・S・Aが少しバラバラでできなかつたのでか

なしかったです。

楽しかったキャンプ

中根小 五年 湊結衣

わたしが、ふれあいキャンプで1番楽しかったことは、3日目にあつた魚のつかみどりです。初めてやったけど、6ひきもとれてうれしかったです。とつた魚はおいしかったです。

ほかにも1日目はハイキングとレクリエーション。ハイキングは少しつかれたけど、レクリエーションは楽しかったです。

2日目はゲーム大会、流しそうめん、キャンプフアイヤー。ゲーム大会では5

位でしたが、つなわたりが

はんで1番は

やくできて、

うれしかったです。

流しそ

うめんは、そ

うめん以外に

もフルーツが

流れてきて、

とるのが楽し

かったです。

キャンプフアイ

ヤーは、げ

きのおどりの

ところで大失

敗! 声がぜん

ぜん合わなくて残念でした。3

日目は魚のつかみどりの他にハイ



キングをしました。ハイキングは急な下りの階段がずっと続いていてつかれました。このふれあいキャンプでは楽しい思い出がたくさんありました。ほかの学校の子とも仲良くできてよかったです。来年も参加したいです。

楽しかったふれあいキャンプ

岡田小 五年 池田光輝

山をのぼる時には、少しづつか

ったけれど、思ったよりも早くついたのでよかったです。ゆう食の時は、野菜を切るとうばんで、たまねぎを3個もきつたので、2個目で目がいたくなつたけど、なんとか、切り終わって、みんなでつくったカレーは、おいしかったです。竹器づくりはむずかしくても、つくって、流しそうめんをしました。そうめんはおいしかったです。キャンプフアイヤーで「うらしまたろう警察」をしてかめやくをしてややくしかなかったけど、最後かめのセリフの「ヤメロ〜」というセ



リフでわらいをとれたのでよかったですとおもいました。3日目の魚とりは、7ひきもつかまえて、たのしかったです。魚もおいしかったです。最後に石の橋をつくってだれでもわたれるようにしました。来年も、いけたら、いきたいと思いました。

2班「雑草」

**夏休み1番の楽しさ
ふれあいキャンプ**

神谷小 六年 清水啓佑

ぼくは、竜神ふるさと村のふれあいキャンプで心に残ったことが2つあります。

1つ目は、流しそうめんです。ぼくは上の方において、流れてくるそうめんや、ミニトマト、かんづめのみかんなどを取って食べました。焼きおにぎりで、梅干し入りのはずれを食べてしまいい友達とみんなで笑いました。

2つ目は、魚のつかみどりです。魚のつかみどりでは、去年より多い8匹つかまえました。みんなでわけあって食べておいしかったです。さらに、そこできれいな石をみつけて、くわしい子が宝石の原石だと教えてくれました。もうキャンプに行けないのは残念だけど、中学生になったらみんなとキャンプで協力したことを生かしていきたいです。

思い出のキャンプファイヤー

向台小 六年 坂入結夏

私は、竜神ふるさと村ふれあいキャンプに行き、一番心に残ったのはキャンプファイヤーです。どのプログラムもすばらしく楽しかったです。キャンプファイヤーのあかり一つで、各班の劇を見るのが楽しかったです。うらしま太郎のように昔話からとって、自分達で現代風にしたたり、もしこんな世界があったらな、と想像しながら物語を作りあげたりしました。

どの劇も個性さまざまでもおもしろかったです。どの班も一生けん命練習していた事がわかりました。職員さん達の歌もすてきでしたし、用意してくれた遊びもおもしろかったです。中にはオカリナで向台小の校歌をえんそうしてくる方もいて、うれしかったです。そして、火の神様からもらった信頼、助け合い、勇気などの言葉を大事にしていきたいと思えます。平成最後の夏、このふれあいキャンプに行けてよかったです。

はじめてのキャンプ

岡田小 五年 長岡樹里

わたしは、このキャンプで一番楽しみにしていた魚のつかみかできてよかったです。川の上流をせき止めてその中で魚つかみをしたけれど、すばやかったので、一生けん命一匹つかまえました。水は冷たかったけれど、きもちよかったです。次に楽しみだったのは、星空観察ですが、雲がかかってみえなくてざんねんでした。さいごに、生まれて初めて食べる、竹ごはんです。ほんとに竹でごはんがつくれるかどうかわかりませんでした。しつとりしておいしかったです。

来年もさんかしたいです。

「キャ」「ゲ」「な」「か」

向台小 五年

羽田野一也

まず題名がわからないとおもいますからいみをいいます。「キャ」は、キャンプファイヤー、「ゲ」ゲームをしたこと、「ナ」は、



ながしそうめんの「ナ」、「カ」川はあそびもいろいろ、やきおにぎりでだったりウインナーに魚のつかみだったり食じのじゅんぴおたのしみレクリエーションなんかは山でてんきにめぐられました。ほんとうにたのしかったです。あとやくたつことをかきたいとおもいます。次キャンプに行けたらやくたつことをやりたいです。やれなくてもみんなにめいわくかけないようになりたいです。1回でもけいけんができてよかったです。

はじめての体験

ひたち野うしく小

五年 小川優翔

ぼくがふれあいキャンプで楽しかった事は、魚のつかみどりです。

魚を上流の方で三、四つかまえました。そのうち2ひきやいてたべました。とてもおいしかったです。竹の器とはしを使って流しそうめんをたべたり、キャンプファイヤーでつるのひよっこりがえしのげきをやったのもおもしろかったです。この3日間たくさんの友だちができました。

なにとてもみんなで協力してやらないとできなかったけどとてもよかったです。来年もキャンプにいきたいです。

楽しかったふれあいキャンプ

中根小 五年 阿部 遥斗

ぼくがキャンプに行つて特に楽しかったことはヤマメのつかみどりです。急な下り道を下りて川にむかいました。いきおいよくはなされました。みんなたくさんとつていましたがぼくも負けじとたくさんとりました。結果は5ひきでした。思ったよりたくさんとれてうれしかったです。ぼくは魚がきらいですが自分がとつたヤマメを食べたらとてもおいしくてびっくりしました。ぼくは2ひきもたべました。来年もまた行きたいなと思いました。

3班「グレイプチーム」

思い出にのこった

ふれあいキャンプ

中根小 六年 湯浅 颯太

最初の顔合わせの時にメンバー

の顔を見てぼくが班長になりました。ぼくのふれあいキャンプで学んだこと、できたこと1つずつあります。学んだことは、みんなと協力しないとできないということ。ご飯をつくらなくとも1人ではご飯はつくれません。できた事は、初めてカプトムシをさわられた事です。ぼくは元々虫はきらいだったのですがさわられました。最後のふれあいキャンプは思い出に残り楽しいキャンプでした。

楽しかったキャンプ

中根小 五年 斎藤 悠史

ぼくが、キャンプで一番楽しかったことは、流しそうめんです。理由は、みんなは上流に行つて、流れているそうめんやみかん、トマトをちまちまとついていたけど、ぼくは、だれにもとられずにぎるの中に入っているそうめんやみかんをとつていて、大人もくつていいといっていました。

あとは、すいか割りも楽しかったです。目が見えなくて、たくさんたいたり、さぐったりしたけど、最後は、きれいに割れてよかったですと思いました。とてもおいしかったです。来年はすいか割りゆるろうと思えました。来年も参加すると思えます。

楽しかったキャンプ

ひたち野うしく小

五年 中野 愛美

私が心の残つたことは3つあり

ます。

1つ目は山登りです。私は急な山を登ったり下ったりしたことがなかったのでもとてもいい経験になり、体力もたくさんつきました。

2つ目は、キャンプファイヤーです。火をかこんでいろいろなおどりやゲームをしたりしたのが楽しかったです。げきもみんないろいろなお話を考えていて、とてもおもしろかったです。

3つ目は魚のつかみどりと川遊びです。魚のつかみどりはやったことがなかったので、さいしょはこわくてつかめませんでした。でもちよつとずつなれていって2ひきつかまえました。スマホやテレビが見れなかったのはちよつとさみしかったです。いい経験になりました。

楽しかったふれあいキャンプ

神谷小 5年 渡邊 智唯

わたしは、説明会の時に、友達がいるかとか心配だったけど、新しい友達が出来たりしたので、うれしかったです。1日目のハイキングは、とても上るのが大変でした。お弁当は、班の人と一緒に食べたりして楽しかったです。夕食は、カレーを作って食べました。班の人たちと一緒に作ったカレーは、とてもおいしかったです。2日目には、朝の集いをしてから、朝食を食べました。そのあとに、おにぎり作りをしました。おにぎりの具は、たくあん、うめぼし、

ふりかけ(たまご味)でした。そのあとに、ゲーム大会をやり、ゲームがたくさんあったので楽しかったです。そのあとに作ったおにぎりを食べました。おいしかったです。おにぎりを食べ終わったら竹器づくりをやりました。はしと、うつわをたけでつくるのに、はしは持つところがいたくならないように作るのがとてもむずかしかったです。3日目に朝の集い、清掃、閉村式が終わったら、おたのしみレ

4班「Happy 30th Kyampu チーム」

竜神ふるさと村

ふれあいキャンプ

神谷小 五年 山崎 蒼大

ぼくはキャンプに行つて友達がたくさんできました。ふだんは会



う事のない他の学校の人と会えて友達になれました。班の人たちみんなで自分たちで作ったごはんはとておいしかったです。川では、みんなと遊んで他の班の人とも仲良くなれました。魚のつかみどりは4ひきとれました。山道を歩くのは大変だったけどたのしかったです。とても貴重な体験が出来た3日間だったと思います。来年もまたいろんな思い出が作れるようにしたいです。



キャンプの思い出

中根小 六年 鈴木諒

キャンプの一番の思い出は、朝目覚ましもないのに、5時位に起きてしまい、同じへやの6人でおにごっこをしたり、走り回ったりしたこと。キャンプ村の入口までおどってみたことも楽しかったです。

もう一つに残っているのは、最終日に、かめがふちで石拾いをしたこと。一班の荒木君と一

しよに、きれいな石をたくさん拾いました。大きくて平らな石の上に乗せて、もうひとつの大きな石でたたいて割りまくって中を調べました。まんじゅうみたいなのもよの石や、キラキラ光る石もたくさんあって面白かったです。

無題

ひたち野うしく小

五年 廣瀬佳音

わたしが一番楽しかったことは、魚のつかみどりです。やったことがなかったので、話を聞いたしゆんかんからドキドキしていました。最初はなかなかとれませんでした。他の人が魚を横むきにして取っているのをまねすると、取れたのでうれしかったです。次に一番大変だったことは、3日間で合計8kmも歩いた事です。とくに帰りは急な山道が多く大変でした。足もとてもいたくなりました。でも、本当に楽しい3日間でした。来年もぜひ参加したいと思いました。

5班「ドラえもん」キャンプ

神谷小 六年 小林和真

ぼくは、この2泊3日で自分の考えを持つこと、相手の意見をうけいれるということを学びました。ぼくは、3日目にふとんのごことでけんかしました。その内容は、時間におくられても布団をきれいにた

たむか、時間にはおくれないうちに後でやるかです。ぼくは集団行動なので、時間にまに合わないというのはいけないと思ったのでとつさに言い返してしまいました。その言い返してしまった相手は初対面の人です。このようなことが3日間で出来たということは、この環境があったからです。自然の中で一緒に過ごして仲を深められたと思います。中学校に行つてこのような機会があった時はぜひ参加したいです。

たのしかったキャンプ

向台小 五年 村山琥太郎

ぼくは8月17、18、19日に牛久市内の5・6年生の人とキャンプに行きました。一日目はバスにのりました。と中で下りて、坂を上りました。

そしてからおべんとうをたべました。そのあとカレーを作つて、ごはんにはおこげがありました。二日目はながしそうめんとBBQをしました。さいしょにBBQをしてあとからながしそうめ



んに行きました。そのあとはキャンプにいきました。3日目は川あそびにいき、ヤマメがヌメヌメしててきもちわるくてさわれませんでした。

感想
いちばんたのしかったのは二日目ながしそうめんでした。たのしかったです。

キャンプファイヤーのげき

岡田小 五年 畠山さやな

わたしは、ふれあいキャンプに参加しました。いろいろな事があつたけれど特に楽しかったのは、キャンプファイヤーです。班での

発表では最初は、まとまってなかったけど、練習をするにつれて、まとまりました。本番の時、れんしゅうのせいかを、発ぎして、こらかいがない、げきになりました。またキャンプファイヤーのげきのと中で、いろいろな歌をうたつてあそぶのがとても、たのしかったです。キャンプファイヤー以外に、自然にふれあうゲームなどを、たくさんしました。できれば来年も参加したいと思います。

ふれあいキャンプに参加して

中根小 五年 平田真太郎

ぼくがふれあいキャンプに参加して楽しかった事は3つあります。1つ目はご飯作りです。ぼくはお米を洗う係だったのだけれいに洗いました。みんなで作ったカレーはものすごくおいしかったです。2つ目はゲーム大会です。中でも一番楽しかったのは「つなわたり」です。と落ちそうになつたけど記録は18秒でうれしかったです。3つ目はげきです。ぼくの班は「ぶどうたろう」をやりました。ぼくは犬役でした。きんちようしたけど成功して良かったです。このキャンプに参加して外でご飯を作ったり、ふだんはできない体験ができた事、そして他の小学校の友達ができてとても楽しい夏休みの思い出になりました。また来年も参加したいです。

初めて、班長

奥野小 六年 宮本龍磨

竜神ふるさと村では二泊三日のキャンプでした。一日目はいろいろなばしよになががあるか自分一人ですらべてどんなばしよになががあるかゆうこともわかった。二日目はねていていたへやではいろいろなうさかたつたけどたのしかったです。へやちようもふざけていとめる人もいなくてどうしようもできなくなつた。三日目は1時間分あるいて川にいたらまずきがえて、川にさかなをはなしてつかみどりをしてとつたのをしおやきでたべてとてもおいしかったです。つぎにじゆうじかんで水きりをやつたりさかなをつかまえたりしてあそんでたのしかったです。つぎにきたみちをもどつてパスのばしよへもどつた。

6班「Gスパイダー」

無題

中根小 五年 荒井美咲

わたしの心に残つた事は5つあります。一つ目は、協力アスレチックです。かくアスレチックで1位をとれてよかったです。2つ目は、流しそうめんです。先にやつた子達にコッやアドバイスをもりました。上手に取れて良かったです。3つ目はキャンプファイヤーです。みんなでやるげきは、とても楽しかったです。4つ目は、

スイカわりです。わつたスイカはともおいしかったです。5つ目は魚のつかみどりです。さわつたときぬるぬるしていきもちわるかったです。でも焼いて食べる魚はともおいしかったです。またいつてみたいです。

心にとつた

りゆうじんふるさと村

向台小 五年 加藤友太

ぼくは8月17、18、19日にりゆうじんふるさと村にいきました。いくまえば同じグループに仲のよい友達がいなかったので三日間楽しくくらせるか不安でした。でもいつしよにきょうりよくして活動するうちにだんだん仲よくなつてさいしよの不安があつたうまにきえました。ぼくの心が一番のこつているのはながしそうめんです。よつきを自分たちでつくりました。

ごはんのつくり方をおそわつたりして楽しかったです。

キャンプの思い出

中根小 六年 木村蒼空

わたしのキャンプの思い出は、3つあります。1つ目は、山をのぼるとき、おりるときです。山をのぼるとき、おりるときは、6はんのメンバーと、5はんの小林和真さん、村山琥太郎さんとかと、ジャンケンや、しりとり、お話し、いろんなゲームをしながらのぼり、おりをしました。楽しかったです。

2つ目は、2日目、3日目の朝に、少し、おにごっこや、お話などいろいろなあそびをしました。おにごっこなどは、いろいろな人たちとやりました。3つ目は、ながしそうめんとか、いろいろな物を食べながら、お話をしたことです。流しそうめんでは、フルーツなども流れて、とてもおいしかったです。他にもいろいろな思い出ができました。たくさんさんの友達もできまし、とても良い思い出となつた3日間でした。

キャンプでたのしかったこと

岡田小 五年 山崎大馳

1日目で一番楽しかったことは、

カレーを作つたことで、お米をといだり、野菜を切つたりしました。みんなで作つたカレーはとてもおいしかったです。2日目は、ゲーム大会と夕飯がたのしかったです。ゲーム大会は1位をとれてうれしかったです。夕飯は流しそうめんをして楽しかったです。流しそうめんは、前の人がたくさんとつて全然こつちにこなかつたけど、とてもおいしかったです。

3日目は魚のつかみどりがたのしかったです。魚は六匹とれました。その後塩焼きにして食べました。とてもおいしかったです。キャンプは楽しかったです。





**平成最後の
ふれあいキャンプ**

向台小 六年 伊藤 陸人

ぼくは、平成最後の年に、ふれあいキャンプで学んだ事が2つあります。

1つ目は、仲間と協力する事です。仲間と協力することで、班旗コンテストでアイデア賞をもらえたり、ゲーム大会をクリアする事も出来たので、これからも協力して色々な事を成しとげていきたいです。

2つ目は、積極的に意見を出す事です。キャンプファイヤーの出し物を決める時に、みんなが積極的に意見を出した事でスムーズに出し物が決まりました。

この2つの学んだ事はしゅうらいとても役立つと思うのでこのキャンプに行つてとてもよかったです。

初めてのキャンプ

神谷小 五年 西田 郁海

ぼくは初めてふれあいキャンプに参加しました。知らない人が多くて仲良くなれるか不安でした。

2日目の昼ぐらいにゲーム大会をしました。班ごとにきそうものでぼくのチームは、仲が良く点数が高かったので一位になつてうれしかったです。



3日目にヤマメのつかみどりをしました。さいしょはぬるぬるしていたのでとれないと思つていました。頭のほうをつかむといっぱい連れてうれしかったです。さいごいろいろな班の人と仲良くなれてよかったです。

初めてのキャンプ

岡田小 五年

小林 莉緒

私は、キャンプを体験して自然のなかでどう生活すればいいかわかりました。ほかの学校の子どもと仲良く



なれたのでよかったです。初めてのキャンプでドキドキしたけどみんな協力してできたのでほっとしました。山の上りと山下りがきつかったけどカレー作りなどが楽しかったです。料理の時にうまく分たんをして手ぎわよくできたので早く準備ができました。帰りの時に川で魚取りをしたときに思った以上にぬるぬるしていて気持ち悪かったです。キャンプをつうじていろいろな友達ができたり自然の中ですこし方もわかったので9月13日14日に行く、しゅくはく学習に生かしたいです。来年もキャンプに参加したいです。

**各部会の活動経過と
今後の活動予定**

社会環境部会

社会環境調査活動(年2回)
花の植栽(6月・11月・3月)
中央生涯学習センター・牛久消防署・牛久地区交番

青少年部会

ふれあいキャンプ
期日 8月17日(金)〜19日(日)
場所 竜神ふるさと村

家庭環境部会

親子ふれあい教室
期日 12月16日(日)
場所 中央生涯学習センター他
親子ふれあい映画鑑賞会
期日 2019年3月17日(日)
場所 中央生涯学習センター
文化ホール

広報部会

会報「ふれあい」第61号の発行
会報「ふれあい」第62号の発行

編集後記

今年のキャンプは三日間も天候に恵まれて「晴」で暑くもなくすがすがしい時を過ごしました。就寝時は今まではタオルケットと簡単なものですが布団をかけて休む人も多く見受けられました。また、今年も市役所の職員五名(男子三名・女子二名)の応援を頂き手際良く仕事を片付けて頂いたことに感謝を申し上げます。各職場に戻ってからもこの体験を生かして大いに活躍して頂きたいと思えます。